

学びは現場で起きている。

第5号・令和8年 7月15日

【「学問探究」の授業を実施しました(1学年)】



1年生を対象に「学問探究」の授業を実施しました。

まず「学習」と「学問」の違いについて考え、自分が興味をもつ学問分野を選択しました。その後、タブレットを活用して学問の内容や魅力を調べ、関連する学科や大学について探究を進めました。さらに、その学問を学ぶために必要な教科や身に付けたい力を整理し、夏休みに取り組むべき目標を設定しました。

授業では、「こんな学問があることを初めて知った」「好きなことが大学での学びにつながるということが分かった」といった声が聞かれ、自分の興味や関心を見つめ直す姿が多く見られました。また調べた内容を友人と紹介し合うことで、自分が調べたものとは違う学問分野に興味をもち、新たな視点を獲得する生徒もいました。

今回の学習では、進路を偏差値や職業だけで考えるのではなく、「自分は何を学びたいのか」「そのために今何を身に付けるべきか」という視点から、主体的に進路を考える力を養うことをねらいとしました。情報を収集・整理し、自分の考えを相手に伝えることは、学びの基礎となる力だと考えています。

2学期にはビブリオバトルを予定しています。今回の学習で培った「情報を整理し、考えをまとめて相手に分かりやすく伝える力」は、本の魅力を限られた時間で伝え、聞き手との対話を通して理解を深めるビブリオバトルにもつながります。

今後も「調べる・考える・伝える」という学びを積み重ね、生徒一人一人が自らの進路を主体的に切り拓く力を育成していきます。